

2019年度 第3回男女共同参画委員会報告

開催日 2019年7月17日(水) 13:30~15:40 1階多目的ホール
委員 10人

1. 委員長互選

松本陽子副理事長を委員長として確認

2. 学習

(1) 男女共同参画委員会の目的と役割(松本副理事長)

- ①「男女共同参画とは」
- ②「男女共同参画委員会のこれまでのとりくみ」
- ③「男女共同参画委員会からの提言(2007年3月)」ほか

(2) 当生協の現状について(人事総務部 松浦リーダー)

職員の就労状況・女性活躍行動計画進捗・くるみん・えるぼし(三つ星)について

3. 報告・確認事項

(1)「憲法とLGBT ~憲法が導く虹色の視点~」参加報告(花田理事・椿原理事)

大阪弁護士会人権擁護委員会委員 仲岡しゅん弁護士の講演について

(2)大阪府連 ジェンダーフォーラム協議会委員会報告(坂井理事)

4. 協議事項

(1)2019~2020年度計画の具体化

①2年間の大まかなスケジュールについて(気づきの活動・広報活動・情報収集など)

②組合員企画の具体化・・・次の委員会に案をもちより再度議論することとなった。

<出された主な意見>

- ・組合員企画は、「体験型」にこだわらず「講演会」も含めて議論する。
- ・組合員活動の企画として既に確立したものでない方がよい(カプラは見送る)。
- ・LGBTをテーマとした仲岡しゅん弁護士の話がよい。
- ・LGBTは、一般的には知らない方も多く機会をつくるのはよい。
- ・LGBTで一般に公募で人を集めるのは難しそうなので、打ち出し方は工夫が必要。
- ・ネームバリューがある人(勝間和代氏など)がよい。
- ・子育て中の人達にも来てもらえるような打ち出し方がよい(男の子らしく女の子らしくと育てるのではなく)。
- ・生協でもLGBTに対応する環境整備が必要な時期にきている。所属長にも聞いてもらいたい。

③引きつづき行政訪問を実施するにあたり、行政窓口との調整をすすめる。

次回委員会 8月7日(水): 13:30~多目的ホールA

以上